

平成29年度研究科横断型教育プログラム（Aタイプ）授業科目

開講方式	Aタイプ (研究科 開講型)	研究科名	医学研究科		カテゴリー	社会実装・イノベーション科目群		横断区分	文理横断型		
授業科目名 (英訳)	メディカル分野技術経営学概論 (Introduction to Technology Management in Medical Science)			講義担当者 所属・職名・氏名	医学研究科 非常勤講師 山本 博一		開講場所	医学部構内 G 棟 セミナー室 A 又は B			
配当学年	修士 博士後期 専門職	単位数	2単位	開講年度・開講期	前期	曜時限	木6限 (18:15-19:45)	授業形態	講義・演習	使用言語	日本語
〔授業の概要・目的〕											
<p>創薬及び医療デバイスに関する基本(新薬及び医療デバイスの研究・開発、特許、ライセンス、産学連携、バイオベンチャーなど)を学ぶ。学内の講師とともに、医療産業で活躍されている方を複数外部講師として招聘し、企業の現実の活動に触れることにより、医療産業の開発プロセスを支える最新技術、戦略、組織について講義を行う。</p> <p>上記を通して、創薬及び医療デバイス関連の技術・ビジネス、また大学の研究成果の移転、大学発ベンチャー創出などの基礎知識を持ち、これらビジネスにかかわる基礎的な能力を得る。研究者を目指すのであれば、自身の研究の効果的な技術移転に必要な要素を学び、企業との共同研究の企画などの参考となる事象を理解できる。</p>											
〔研究科横断型教育の概要・目的〕											
<p>医薬品及び医療デバイスには、ライフサイエンスの最先端の研究成果のみならず、行政の観点、倫理の観点から見た課題解決、ベンチャーや産学連携組織の構築など、様々な観点からの研究の成果が内包されている。医療産業に興味のある多様な専門性を持った受講生が、産業の全体像を理解し、その専門性の本産業における役割と重要性を理解できることを目的とする。</p>											
〔到達目標〕											
<p>医薬品及び医療デバイスには、ライフサイエンスの最先端の研究成果のみならず、行政の観点、倫理の観点から見た課題解決、ベンチャーや産学連携組織の構築など、様々な観点からの研究の成果が内包されている。医療産業に興味のある多様な専門性を持った受講生が、産業の全体像を理解し、その専門性の本産業における役割と重要性を理解できることを目的とする。</p>											
〔授業計画と内容〕											
第1回	4月13日	本講座の概要									
第2回	4月20日	創薬のプロセス 探索段階									
第3回	4月27日	創薬のプロセス 前臨床段階									
第4回	5月11日	創薬のプロセス 臨床段階									
第5回	5月18日	医学領域の標準化戦略									
第6回	5月25日	医療デバイスの開発戦略									
第7回	6月1日	医療行政									
第8回	6月8日	医療現場ニーズからの医療製品開発戦略									
第9回	6月15日	最近の医療デバイス開発の動向									
第10回	6月22日	米国ベンチャーキャピタルの動向									
第11回	6月29日	核酸医薬									
第12回	7月6日	創薬関連企業の事業戦略									
第13回	7月13日	抗体医薬									
第14回	7月20日	医療デバイス/創薬にかかわるバイオベンチャー									
第15回	7月27日	薬剤の研究開発における課題と将来									
〔履修要件〕											
創薬プロセス、創薬に関連する産業に興味をお持ちの方はどなたでも受講可能です											
〔成績評価の方法・観点及び達成度〕											
平常点(出席を含む)、発表とレポートにより総合的に評価する。											
〔教科書〕											

特になし
[参考書等]
特になし
[授業外学修(予習・復習)等]
なし
[その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)]